

地歴公民 (日本史) 慶應義塾大学 経済学部 1/1

- I 問1 中世の城郭は山上に築かれ防塞機能を重視したが、近世初頭の城郭は領国支配の利便性を考慮して平地に築かれ、重層の天守閣や巨大な石垣や濠を備えるようになり、城主の居館・政庁としての機能と軍事機能とを併せもつようになった。(107字)
- 問2 ① 衆議院の議員は衆議院議員選挙法にもとづき公選により選ばれた。一方、貴族院の議員は、皇族や華族から選ばれ、天皇の任命により選出される者もいた。(70字)
- ② a - 0 b - 2 c - 3
- ③ a - 7 b - 4 c - 3
- ④ 鈴木春信を中心に、木版で多くの色を正確に摺り分ける錦絵の手法が確立された。(37字)
- II 問3 ① a - 5 b - 8 c - 2
- ② 将軍権威の高揚を意図した新井白石の意見により「日本国大君殿下」から「日本国王」に改められたが、祖法尊重の方針から将軍徳川吉宗がもとに戻した。(70字)
- 問4 陽明学
- 問5 ① 物価騰貴の原因を株仲間による商品流通の独占と考え、株仲間解散を命じた。(35字)
- ② 国訴
- 問6 3
- 問7 ① アー寛永
- ② イー対馬 ウー松前 エー薩摩
- 問8 a - 2 b - 6 c - 3 d - 7
- III 問9 オランダとの競争に敗れたイギリスが撤退したことに加え、禁教・貿易統制を徹底するため、幕府はスペイン船とポルトガル船の来航を禁じ、つづいてオランダ船の来航も長崎に限定し、この間に中国船の寄港地も長崎に限定された。(105字)
- 問10 アー1 イー3
- 問11 ① 国立銀行条例改正により兌換義務が取り除かれ多くの国立銀行が設立されて不換紙幣が発行され、政府も西南戦争時に戦費の必要から不換紙幣を増発した。(70字)
- ② 政府は増税で歳入増加をはかる一方、軍事費以外の歳出を徹底的に緊縮し、その歳入余剰で不換紙幣の整理と正貨蓄積を進め、日本銀行に銀兌換の銀行券を発行させた。(76字)
- 問12 a - 2 b - 5
- 問13 ① 問屋場
- ② アー6 イー7
- 問14 中曽根康弘内閣は、電電公社をNTT、専売公社をJT、国鉄をJRとして、民営化を断行した。(44字)
- 問15 ① 自作農創設特別措置法
- ② 不在地主の全貸付地及び在村地主の貸付地のうち、都府県平均1町歩・北海道4町歩を超える部分を国家が強制的に買い上げて、安価で小作人に売却した。(70字)